

平成24(2012)年

広報 **7** 月号  No.471

のた

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>

○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp



いっぱい食べてね!

野田小学校（小原正弘校長）の2年生29人は、親子レクで乗馬体験を行いました。子どもたちはウマの大きさに驚きながらも、乗馬させてくれたお礼にニンジンをたっぷり食べさせました。（関連記事9頁）

主 な 内 容	災害ごみ、消防団特別点検、復興事業、
	老人ホーム・グループホームが完成…………… 2～7
	むらの話題…………… 8～10
	むらから…………… 11～12
	特対課つうしん、生涯学習コーナー、職員採用ほか… 13～16
	1歳になったよ、のだんちゅ、広報クイズ…………… 17
	情報ステーション、一歩ずつ前に…………… 18～20

災害ごみ処理にはずみ

東日本大震災で村内に発生した約17万6100トンの災害ごみの処理を行うための災害ごみ中間処理施設が完成。平成25年度末までの処理完了を目指して運転が開始されました。



災害ごみを破碎してできた木材の破片
県内外の処理施設にこのような形で運搬されます

災害ごみ中間処理施設

6月28日に米田地区で災害ごみ中間処理施設が完成しました。

同施設の処理能力は、1日あたり290トで、村内で発生した17万6100ト（平成24年度の全県的な推量の見直しにより増加）もの災害ごみを、来年3月までに約8万トを粉碎・選別し搬出する予定です。主に搬出されるのは木材や可燃物と不燃物が混ざった混合廃棄物の2種類で、これらのごみは県内外の処理施設に搬出されます。

安全性と環境へ配慮

施設内はアスファルトで舗装、周囲はフェンスで覆われ、施設周辺の環境や安全性に配慮してあります。また、三陸鉄道北リアス線の線路の周辺には監視塔が設けられ、線路内に障害物が飛散しないよう監視します。

処理の方法

村内8カ所に設置された災害ごみ仮置き場にある災害ごみはすべて米田地区の中間処理施設に運ばれ、粉碎・選別されて、県内外の処分場に搬出されます。

中間処理施設に運ばれた災害ごみは大型のふるいによって大まかに分別が行われた後、破碎機で細かく破碎し、回転式の選別機などにかけてられ、大きさや重さによって選別されます。

機械による分別が行われた災害ごみは、最終的にベルトコンベアで運ばれ、人間の目によって異物が含まれていないか一つ一つが確認され、各処分場への搬出が行われます。

処理完了は25年度末

村で発生した約17万6100トの災害ごみのうち、木材や混合廃棄物については、平成25年3月までに8万トを処理し、平成25年度中に全ての処理が完了する見込みです。工事完了までの間は、施設周辺で交通規制を行うなどご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

災害ごみ処理の状況

なぜ県外処理が必要？

県では平成25年度末までに、全ての災害ごみの処理を終えることを目標としています。県全体で発生した災害ごみの量は約535万トで、これは、県全体の一般廃棄物の10年分に相当します。発生したごみのうち、コンクリートがらや金属ごみは、資材として再利用・売却されますが、木材や可燃物や不燃物の混ざった混合廃棄物、約183万トは焼却などの処分が必要となります。県内の処理施設を最大限活用しても3年間で125万トしか処理ができないことから、残る57万トの処理について県外での処理が必要となっていました。

青森、秋田、埼玉の3県が受け入れを表明

現在、野田村や久慈管内の災害ごみの受け入れを表明している県は青森、秋田、埼玉の3県です。

村の災害ごみに含まれる放射線量などの安全性は各種試験などで確認されているところですが、各県とも、災害ごみに放射性物質が含まれているのではないかと懸念の声が上がるなか、早期の震災復興のためにと受け入れを決断してくださいました。

受け入れをしてくれた各県とその住民の皆さんに感謝を忘れず、復興に尽力したいものです。

村の災害ごみの受け入れを表明している自治体



このように処理された災害ごみはトラックで各処分場に運搬されます



最終的に人間の目によりがれきの異物を確認



回転式選別機。破碎したのがれきをさらに選別機にかけます



破碎機。木材などはここで一定の大きさに破碎



大型のふるい機。土壌とがれきと大まかに分別



中間処理施設の全景。破碎機から破片が飛ばないように専用の施設が設置されています

消防表彰・披露

①～⑨は分団または婦人協力隊の班、㊦は団本部付、敬称略

◆村長表彰〈功績章〉③部長・下向賢、班長・畑村国明、同・大平剛、同・晴山喜吉、同・土内健一、④班長・中川雄大、⑤部長・大沢敏治、⑥班長・中村政人、⑧班長・前川勇治〈感謝状〉元①部長・故北田徳義、元④分団長・橋場敏光、元⑨分団長・廣内行雄、元副分団長・中野克実、元部長・関本満

◆消防団長表彰〈無火災竿頭綬〉第7分団〈功績章〉㊦班長・小野寺輝彦、同・小野寺勝幸、⑤班長・小野寺光男、同・中村真樹、⑦部長・森勉〈功績章〉①団員・久慈勝浩、同・坂本和也、③団員・晴山太、⑤団員・明内伸一、同・畑村信宏、⑦団員・万平利彦〈精練章〉③団員・松川泰之、同・米田武志、同・辻鼻久、⑤団員・小野寺潤〈勤続章〉(35年勤続)⑥団員・中村賢治(25年勤続)②団員・小田実(20年勤続)③部長・下向賢、班長・畑村国明、同・大平剛、同・晴山喜吉、同・土内健一、⑤部長・大沢敏治(15年勤続)②団員・外館智、④団員・野崎一二、同・内野澤正勝、同・川崎司、同・上川寿隆、⑤班長・中村真樹、同・小野寺光男、⑥団員・下畑利明、⑦部長・森勉、⑧班長・米田誠、団員・野竹和彦、⑨班長・中野浩和、同・長内孝、団員・谷地広樹(10年勤続)①団員・久慈勝浩、同・坂本和也、⑤団員・明内伸一、同・畑村信宏(5年勤続)③団員・松川泰之、同・米田武志、同・辻鼻久、⑤団員・小野寺潤〈感謝状〉元①部長・故北田徳義、元④分団長・橋場敏光、元⑦団員・大平利矢、元⑨分団長・廣内行雄、元副分団長・中野克実、元部長・関本満 婦人消防協力隊〈功績章〉⑧班長・米田朋子、副班長・藤本和枝〈功績章〉⑧隊員・楯見館とみ子、同・菊地ユミ子

◆岩手県消防協会久慈地区支部長表彰〈無火災竿頭綬〉第9分団〈竿頭綬〉第1分団〈功績章〉㊦分団長・道上文明、①副分団長・田中正勝、③副分団長・広内学〈功績章〉②班長・新山進吉、同・小谷地勝、④班長・中川雄大、⑥班長・中村政人、⑧班長・前川勇治

◆国土交通大臣表彰披露〈東日本大震災に伴う水防功労者表彰〉元④部長・故大家辰郎、元⑦副分団長・故北田秀利、元⑧部長・故佐藤隆幸

◆全国水防管理団体連合会会長表彰披露〈東日本大震災に伴う水防功労者表彰〉元④部長・故大家辰郎、元⑦副分団長・故北田秀利、元⑧部長・故佐藤隆幸

◆消防庁長官表彰披露〈東日本大震災に伴う功績章〉元④部長・故大家辰郎、元⑦副分団長・故北田秀利、元⑧部長・故佐藤隆幸〈永年勤続功績章〉㊦分団長・式又功

◆岩手県知事表彰披露〈特別優良表彰旗〉野田村消防団〈功績竿頭綬〉野田村消防団〈東日本大震災に伴う功績章〉元④部長・故大家辰郎、元⑦副分団長・故北田秀利、元⑧部長・故佐藤隆幸〈功績章〉④副分団長・南川英彦(受章時の階級)、⑥副分団長・林崎敏

◆日本消防協会会長表彰披露〈優良竿頭綬〉野田村消防団〈精績章〉㊦分団長・式又功〈勤続章〉㊦本部長・崎山清一、⑥副分団長・林崎敏

◆岩手県消防協会総裁・岩手県消防協会会長表彰披露〈現場功績竿頭綬〉野田村消防団〈特別会員感謝状〉野田村婦人消防協力隊〈功績章〉④分団長・橋場敏光〈功績章〉㊦副分団長・川崎賢治〈婦人消防協力隊員表彰〉②隊員・外館ミノエ〈内助功績章〉南川洋子(④副分団長 南川英彦令夫人)

◆岩手県婦人消防連絡協議会会長表彰披露〈隊(会)員功績章〉⑤隊員・小峠広美



城内地区を行進する消防隊員ら

堂々と消防力示す

消防団特別点検

平成24年度村消防団特別点検は6月10日、山村広場グラウンドで行われ、団員、婦人消防協力隊員ら139人のほか、関係者が参加し、日ごろの訓練の成果を披露しました。

同特別点検は消防精神と体力気力を鍛え、団員の規律や品位の向上を図り、さらには消防機械器具の愛護精神を高め、住民に防火意識を広めることを目的として、毎年行われています。

統監である小田祐土村長の訓示のあと、観閲や人員、姿勢・服装点検が行われ、中隊訓練を披露。指揮官の号令に一糸乱れぬ規律を示しました。

その後ラッパ隊や団員、ポンプ車の隊列が城内地区を行進し、威風堂々と統率力の高さを示しました。

続いて宇部川では村消防団のポンプ車など13台による放水訓練が実施され、全車両から一斉に放水が始まると、観客から大きな歓声と拍手が上がりました。



統監による人員・姿勢・服装点検



宇部川河川敷での放水訓練



訓示をする二又文雄団長



新たに女性団員が一人増えたラッパ隊



一糸乱れぬ中隊訓練

住みなれた地域で行き届いた介護を



特別養護老人ホーム 結の里
グループホーム ぬくもり
が完成

■利用条件
結の里 要介護判定1〜5で
自宅で常に介護を受けることが
難しい人
ぬくもり 要支援2または要介
護1〜5に該当する認知症の人
■問い合わせ
結の里 ☎78・3290
ぬくもり ☎78・3296

両施設は建物面積約1・456平方メートルの平屋建てで、利用定員は結の里が29人、ぬくもりが9人となっています。
老人ホーム結の里は一人一人にサービスが行き届くよう、全室が個室となっており、入所者が相互に社会関係を築いて主体的な日常生活を営めるようになっていきます。また、グループホームぬくもりは家庭的な雰囲気のもと利用者が家事や掃除を自ら行いながらできるだけ自立した生活を営めるように支援が行われます。

玉川地区で工事が進められていた社会福祉法人健康会（竹下敏光会長）の特別養護老人ホーム「結の里」とグループホーム「ぬくもり」が完成し、6月11日にオープンしました。



広々とした食堂・談話室



全室が個室で、一人一人、快適に生活できます



家庭的な雰囲気のグループホーム



体が不自由な人でも利用しやすい浴室



土地区画整理事業区域を縮小 コンパクトなむらづくり



図面をもとに説明を受ける
城内地区の住民

6月12日から14日にかけて役場などで城内地区の土地区画整理事業などに関する説明会が開催されました。説明会ではこれまでの計画を見直し、事業の実施にむけて、より具体化した新たな方針を示しました。

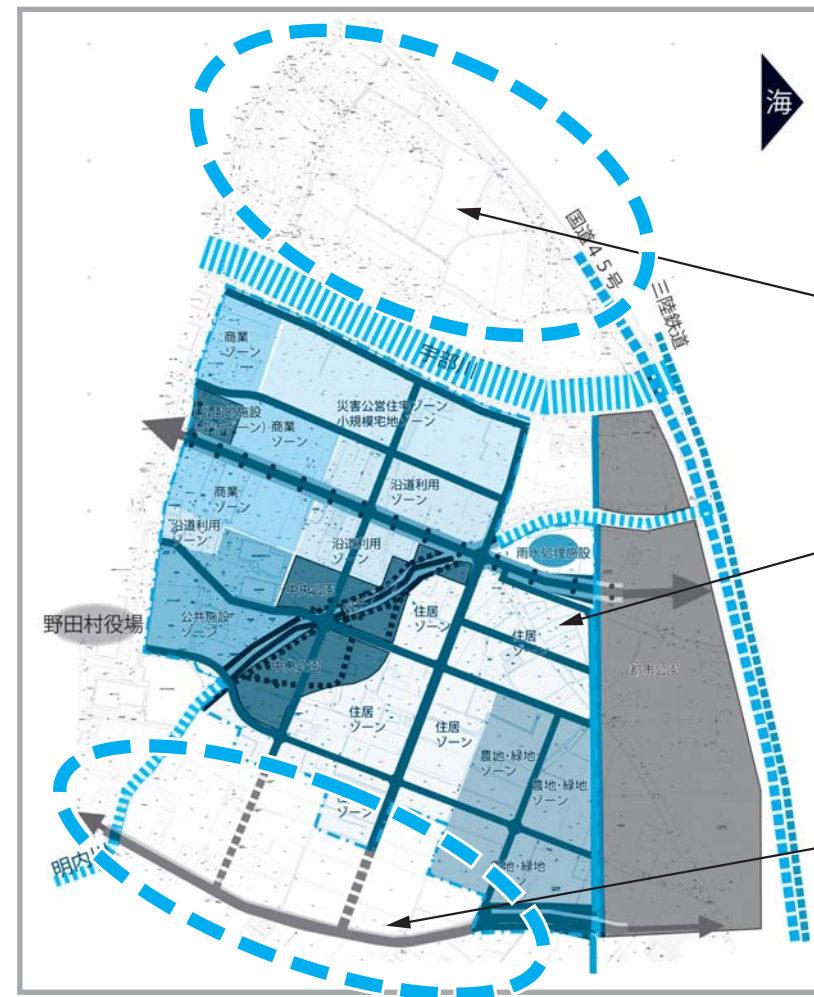
①城内地区の南側の営農地区は、営農希望者が多いことから事業の対象外とし、区域をコンパクトにします

②北区については、土地区画整理事業や津波や洪水の被害に対する避難路などの整備を行う道路事業を進展が求められました。

③土地区画整理事業の区域内では良好な商業・公共施設や住宅地を整備するほか、憩いと賑わいのための公園や親水ゾーンを設けます。また、雨水処理施設を設置し内水対策にも考慮したまちづくりを行います

説明を受けた住民から「もっと詳細な内容を示さなければ判断ができない」といった意見や質問が多く出され、より一層の事業の進展が求められました。

土地区画整理事業の対象区域と概要



<事業全体について>
・計画を見直し、コンパクトなむらづくりを推進
・避難道路の整備

<北区地区>
津波・洪水対策を目的として、土地区画整理事業または道路事業の再検討をします。

<区画整理区域内> 良好な商業・公共施設、住宅地を整備するほか、道路などにあわせて土地を造成します。中央部には憩いとにぎわいのスペースとして公園と親水ゾーンを整備します。

<城内地区の南側>
営農の希望者が多いため、区画整理事業の対象外とします。



仮設住宅のみなさんを明るく！ 人権の花運動

6月13日に、植物の栽培を通して、命の大切さや相手への思いやる気持ちなどを身につけてもらおうと、野田小学校で人権の花運動が行われました。

参加した3年生24人は、人権擁護委員らと一っしょに花を植えながら、協力することや相手を思いやる心をはぐくみました。

今回植栽されたプランターは後日村内の仮設住宅に寄付される予定です。

きれいな花が届くといいね！

地域子育て支援センター育児講座 かわいのり巻きができたよ！

地域子育て支援センターが主催のアンパンマンのり巻き作りは6月20日、総合センターで開かれました。

教室では参加者が、講師として招かれた藤の寿司(北区)の米田明美さんから指導を受けながら、断面がアンパンマンの柄になるのり巻き作りに挑戦。

親子で楽しそうに出来栄を比べ合いました。



愛きょうのあるアンパンマンができました！



ウマの背中はとっても見晴らしがいいよ！

野田小 馬とのふれあい事業 大きな大きなウマとのふれあい

野田小学校の2年生29人は、親子レクでウマやポニーなど7頭と乗馬体験を行いました。

同事業は、乗馬を通じて被災地復興を行おうと、青森乗馬倶楽部の協力により無料で実施されました。

子どもたちは順番に自分の背丈以上の大きな体にまたがり、最初は少しこわばった表情を見せていましたが、ウマとの触れ合いを楽しんだほか、乗馬のお礼にニンジンを手渡しであげながらウマとの触れ合いを楽しみました。



県大会優勝を果たした沢里頼選手

県小学生学年別柔道大会 沢里選手全国へ

6月23日、県小学生学年別柔道大会が盛岡市の県営武道館で開催され、直心館スポーツ少年団の沢里頼選手(南浜)が5年生男子軽量級の部で優勝を果たしました。

同選手は8月に鹿児島市で行われる全国大会にも出場が決定しており、活躍が期待されます。

地域 村長と語る会 開催 地域の課題を意見交換

9日、本年度の住民懇談会「村長と語る会」が横合地区から始まりました。

懇談会は、村内16カ所で開かれ、村からの復興事業などの説明のほか、地域からの要望や意見など、村政や地域の課題を話し合います。

なるべく都合をつけてご参加下さい。

■問い合わせ

総務課 ☎78・2111



横合地区の懇談会では地区の活性化や道路整備についてたくさんの意見が出されました

エンゼル祝金贈呈式 子どもの将来に役立てて

エンゼル祝金贈呈式は、6月21日、役場応接室で行われました。

大久保和樹・祐子夫妻の5月生まれの第3子音和くん、上川睦巳・ひとみ夫妻の4月生まれの第3子陸翔くんが対象になりました。

祝金を贈呈された大久保さんは「子どもの成長に合わせて、必要なものを揃えたい」と話していました。

エンゼル祝金は第3子に8万円、第4子には10万円と野田村共通商品券2万円分、村長直筆の記念色紙が贈呈されます。



エンゼル祝金を受け取った大久保さん家族と小田村長

災害関連死、災害障害見舞金

震災で直接死亡していない場合でも、避難生活など環境の変化により体調を崩し、死亡または重度の障害を負った場合に災害弔慰金や災害見舞金が支給されます。

該当すると思われるときは住民福祉課窓口にご相談ください。

■制度の概要

	災害弔慰金	災害見舞金
対象事例	<ul style="list-style-type: none"> 避難生活での寒さや十分な医療・介護を受けられなかったことが原因で死亡した 震災による肉体的・精神的疲労、震災のショックや恐怖、環境の激変によるストレスなどによる死亡（上記以外でも、災害関連死と審査会で認定されれば弔慰金の対象になることがあります） 	<ul style="list-style-type: none"> 左と同様の理由により、重度の障害を負った場合
支給額	<ul style="list-style-type: none"> 生計維持者が死亡した場合 <u>500万円</u> 生計維持者以外が死亡した場合 <u>250万円</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 生計維持者が重度の障害を受けた場合 <u>250万円</u> 生計維持者以外が重度の障害を受けた場合 <u>125万円</u>

■申請

申請は随時受け付けています。

（毎月開催される県の審査会で、関連死と認定されれば、支給対象となります）

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927



会場の全員で野田中学校の校歌を歌いました



ゲスト出演した123☆45（左側が玉川地区出身の南川泉さん）。野田弁まじりのコントに会場が笑いに包まれました

はまなす会総会・ふるさと交流会 ふるさとへの想い深める

首都圏在住の村出身者で組織する野田はまなす会（桜庭昌吾会長）の定期総会・ふるさと交流会が6月3日に東京都千代田区のホテルで開催されました。定期総会・交流会にはあわせて、昨年度より多い84人の参加者が集まり、懐かしいふるさとのことを想いながら、野田弁交じりに語り合いました。

また、東日本大震災を受けて、村で取り組む復興計画の現在の状況を、小田村長自らが説明を行いました。今回は村特産品の抽選会も行われ、同郷の仲間同士、楽しい時間を過ごしました。

はまなす会では随時会員を募集しています。

■主な復旧の内容■

- ・ 応急仮設住宅や仮設店舗、被災した世帯への告知端末機の設置
- ・ 断線した伝送路の復旧（中沢、広内、米田・南浜地区、玉川地区などでのんちゃんネット、インターネットが復旧）

東日本大震災大津波により被災した、「のんちゃんネット」の復旧工事がはじまりました。流失した告知端末機や、断線した伝送路などを復旧するほか、新たに応急仮設住宅や、仮設店舗へ設置します。本工事により、現在、伝送路が断線し使用できない、米田地区や玉川地区などの村南部の地域や中沢、広内などで10月までに使用できるようになります。

光でつなぐのんちゃんネット



復旧工事ははじまりました
「のんちゃんネット」

■ご連絡ください 端末機の故障など

設置されている告知端末機の調子が悪い、故障のため使えないなどの事象がある場合は、左記へご連絡願います。一般世帯などで津波により流失したり、浸水のため使用できない告知端末機について再度整備いたします。のんちゃんネットの復旧状況は、随時お知らせします。

■問い合わせ

総務課 ☎78・2111

見 野田小 ぼくら野田っこたんけんたい て触れて学習

6月14日と21日に野田小学校の2年生29人は村内各所を複数の班に分かれて探検し、村の様子や仕事に携わっている人の様子を調べ、地域との接し方を学ぶ授業を行いました。

探検を終えた児童たちは、班ごとに調査したことや写真を壁新聞にまとめて、互いに発表しました。



製剤の様子を見学する児童（伊東薬局）



おいしそうに焼けてる～！（大沢菓子店）



防災無線に自分の音声を録音する体験をしました（役場）

住宅への再生可能エネルギー設備導入に助成

村では、環境負荷の少ない再生可能エネルギーなどの導入促進を目的として、住宅に再生可能エネルギーなど利用設備を導入する人に、予算の範囲内で助成をします。



助成対象設備	助成額
太陽光発電設備	太陽電池出力1kWあたり5万円(上限15万円) 事前に国補助制度「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」への申請が必要となります。
太陽熱利用設備	太陽熱温水器などの設置にかかる費用の30%以内(上限5万円)
木質バイオマス熱利用設備	木質ペレットストーブ、2次燃焼以上の燃焼方式を採用する薪ストーブなどの設置にかかる費用の2分の1以内(上限5万円)
その他の再生可能エネルギー設備	風力、小水力発電設備またはその他再生可能エネルギーなどを利用した設備の設置にかかる費用の30%以内(上限10万円)
助成対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・村内に住所を有し、または有する見込みで、村内にある自らが居住する戸建ての住宅に下記の対象設備を設置する人 ・村税その他村の債務にかかる納付金を滞納していない人
助成の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・申請は、対象設備ごとに1世帯につき1回限りとなります ・必ず設備設置前に申請を行ってください ・助成は、野田村商工会が発行する「野田村共通商品券」によって行います
申請期間	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年7月2日(月)から平成25年2月28日(木) ※予算に限りがあり、期間の途中で募集を終了することがあります

交付要綱や申請書などの様式は特定課題対策課に備えてあります。また、村ホームページからもダウンロードできます。

なお、平成23年3月11日から平成24年6月30日までに対象設備の設置に着手、または完了した場合も遡って助成対象となります。詳しくは特定課題対策課までお問い合わせください。

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963

5月のごみの総排出量は108.9トでした。災害ごみの搬入がなかったことから前月比で42.1ト減少。前年同月比でも7.2トの減少となりました。

燃えるごみはほぼ前年度と同量。燃えないごみが前年度比4.7トの減となっています。

生ごみの水切りやマイバッグの利用、過剰包装の抑制など、できることから排出量の減少にご協力願います。

5月のごみ排出量

ごみの排出量(単位:ト)	ごみの排出量(単位:ト)		
	5月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	94.9	-35.9	-0.7
燃えないごみ	6.6	-2.2	-4.7
資源ごみ	7.4	-4	-1.8
合計	108.9	-42.1	-7.2

(資料:久慈広域連合)

県産業再生復興推進計画(産業再生特区)による税制特例について

～一定の要件を満たせば税制特例を受けることができます～

1 対象となる事業者

復興産業集積区域^{※1}内で県が指定した産業^{※2}を営む事業者が対象となります。

※1 復興産業集積区域

産業の集積の形成および活性化を目指す区域として市町村ごとに設定した区域

※2 県が指定した産業

セメント、鉄鋼、電子機械製造、輸送用機械器具、医薬品、情報サービス、木材、環境負荷低減エネルギー、観光、食品、水産、農業に関連する産業(関連産業は比較的広範に設定しております。)

2 主な特例内容

対象となる事業者が、東日本大震災復興特別区域法に基づく県の指定などを受けることにより、次の特例を受けることができます。

(1) 工場などを取得した場合の特別償却または法人税額などの特別控除

平成28年3月31日までの間に、「建物・建物附属設備」「機械・装置」「構築物」の取得などをして事業などを行った場合、一定の割合で特別償却または法人税額などを特別控除

(2) 被災雇用者などを雇用した場合の法人税額などの特別控除

被災雇用者など[※]に対して給与などを支給する場合、指定日以後5年間、支給する給与などの額の10%相当額について法人税額などを特別控除

※ 被災雇用者など:平成23年3月11日において県内の事業所に雇用されていた者または県内に居住していた者

(3) 新規立地促進税制(新規立地新設企業を5年間無税とする措置)※沿岸市町村に立地する場合に限る

平成24年3月30日以後に新設された一定の要件を満たす法人に限り、指定後5年間、課税が生じないようにする特例

※(1)、(2)、(3)は、いずれか1つの選択適用となります。

(4) 開発研究用資産の特別償却など

平成28年3月31日までの間に、開発研究用資産の取得などをして開発研究の用に供した場合、全額償却に加え、その償却費の12%相当額について法人税額などを特別控除

(5) 上記の国税の特例のうち、(1)、(3)、(4)の適用を受けた場合には、県および市町村で定めるところにより地方税(事業税、不動産取得税、固定資産税)を減免

☆ 区域・業種・特例等の詳細は下記の県ホームページでご確認ください。

「いわて復興ネット」

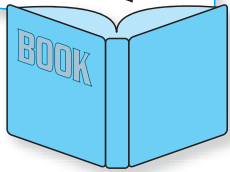
http://www.pref.iwate.jp/~hp0212/fukkou_net/tokku_02_sangyou_01.html

■問い合わせ

県復興局 産業再生課 ☎019-629-6931 FAX 019-629-6944

E-mail AJ0004@pref.iwate.jp

図書館だより



■ 新刊紹介 ■

「ひとりぼっちのガブ」

きむら ゆういち

人気シリーズ「あらしのよるに」の世界から生まれた絵本。

ほんとうにしんじられるともだちがほしい。たたかわなくてもいいともだちが…。オオカミのガブが小さかったころのおはなし。



※《おすすめ絵本コーナー》では、待たないでいつでも借りられるように複本を多数用意しています！

「負けないで3.11 その時 そして」

朝日新聞盛岡総局編

「人間の尊厳」とは何か。朝日新聞社が追った震災元年の記録集。野田村保育所、大沢心さんらの“その時”“そして”を掲載。

※《震災関連のコーナー》では、他に80冊の本を展示しています。



★みなさんが読みたい本のリクエストを受け付けています！図書館受付カウンターにリクエスト用紙がありますので、ぜひご利用ください。また、野田村出身の方の著作や本もご存じの方がいましたら、図書館スタッフまでお気軽にお知らせください！よろしくお祈りします。

「哀愁のみちのく 歴史ロマン三部作」

三島 黎子

野田村出身の三島黎子さん（宇部真澄・旧姓北田）の最新作。

- ・蓮華寺の月 一郎義経赤沢逗留記
 - ・樋爪館炎上 一太郎俊衛入道の選択
 - ・秋風 陣ヶ岡 一頼朝と景時の八日間
- の三部構成。紫波の伝承や史跡をモチーフに展開する歴史ロマン。



※《野田村ゆかりのコーナー》では、詩人の守部京子さん、童話作家の今村葦子さんらの本を展示しています。

☆ お知らせ ☆

生涯学習センターにて、被災地支援事業を行います！お時間のある方はぜひ見に来てください。お待ちしております！

★音楽人形劇団「パペレッタカンパニー」による東北三陸巡演キャラバン★

- ◇日時 8月4日(土) 午後1時開演(公演時間約40分程度)
- ◇場所 生涯学習センター 多目的ホール
- ◇内容 「おおきなかぶ」

★NPO法人いわてアートサポートセンターによる朗読劇「12の贈り物」★

- ◇日時 同日 午後3時開演(公演時間約50分)
- ◇場所 生涯学習センター 多目的ホール
- ◇内容 朗読劇「12の贈り物」より「黄色いライスカレー」

■問い合わせ 村教育委員会 ☎78・2936

木管の奏でる素敵なハーモニー

「仙台フィルのメンバーによる木管五重奏」

6月9日に、総合センターで「仙台フィルのメンバーによる木管五重奏」が開催されました。この日は、午前中に小中学生を対象にした演奏会と交流会を行い、午後は一般を対象にした演奏会が行われ、約100名が会場に訪れました。

仙台フィルのメンバーは、フルート、クラリネット、ホルン、オーボエ、ファゴットに声を交えた素晴らしい演奏を披露し、観客を魅了しました。また、小中学生との交流会では、それぞれが担当している楽器の指導をし、生徒達はプロから直接指導してもらえる良い機会となりました。



木管五重奏の華麗なハーモニー

3世代で掴んだ優勝！

8地区対抗 第5回ソフトバレーボール大会

村民体第2種目となる8地区対抗第5回ソフトバレーボール大会が、6月12日から3日間に渡り開催されました。この大会は、各地区のブロンズ(34歳以下)、シルバー(35歳以上49歳以下)、ゴールド(50歳以上)の3世代のチームが1チームとして競い合い、白熱した戦いが繰り広げられました。ソフトバレーボールは、予測できないボールの弾み方をするので、各コート上では歓声や笑い声が飛び交い、楽しんでプレーをしていました。

結果は、城内中が4年ぶりの優勝となりました。



優勝した城内中チーム

中平遺跡発見の歴史！

中平遺跡発掘調査現場見学会

中平地区の埋蔵文化財発掘調査の現場で、小学6年生と中学生を対象とした遺跡発掘体験と一般を対象とした現場説明会を県教育委員会の協力で開催しました。発掘体験では、子ども達は発掘した遺跡に驚きの声を上げたり、土器や石器を一生懸命探していました。説明会では、地下貯蔵庫と思われる大穴やほぼそのままの状態が発掘されたカマドなどの説明を受け、参加者は村の太古からの歴史に思いを馳せていました。



5千年ぶりに土器を触ったよ

Raisa's LIFE!

みなさんこんにちは。私は、5月に東北六魂祭を観て、日本の祭りは、とても素晴らしいと思いました。また、6月には苫屋でアイヌの刺繍のイベントに参加したり、大学時代の日本語の勉強を教えてくれたジョンソン先生が訪問され、野田村を紹介することができて楽しかったです。

そして、最近の一番の出来事は、ALTの友達と平庭高原にハイキングに行きました！約18キロの距離を歩き、本当に楽しかったです。

8月には、両親が初めて日本に来ます。両親に会えるのが楽しみです。



明神丘の上からの景色は素晴らしかったです！

1歳になったよ



いおり
伊織くん
(上泉沢)
下田佳矢さん・淳美さん 二男
お兄ちゃんより
いっぱい大きくなってね!



しょうじ
丞くん
(北区)
米田直生さん・瑠美さん 長男
お姉ちゃんより
丞ちゃん大好き。
いっぱいお散歩しようね。



きょうか
京佳ちゃん
(米田)
古舘昌治さん・慶子さん 長女
パパ・ママより
いつも笑顔でいようね。



ゆずくん
(上泉沢)
下向理奈さん 長男
ママ・おばちゃん・みかんより
小さな怪獣だけど、いつも笑顔
をありがとう!! これからも元気
いっぱいのゆずでいてね♡



の
だ
ん
ち
ゅ
野田人
畑村 愛香さん
22歳・間明

夏フェス行きたい!

お仕事は
去年7月から久慈広域観
光協議会の職員として、久
慈駅前の大判小判で接客や
販売をしています。
趣味は
読書です!ハマると2、
3日で読み終わってしま
います。
特技は
和服の着付けと調理師が
できることです。
得意料理はきんぴらごぼ
うとだし巻きタマゴです。
困っていることは
機械音痴で、最近買った
ノートPCを使いこなせま
せん。誰か助けて!
自分の性格は

好奇心旺盛で、飽きやす
いタイプだと思います。
あと、なぜかアザが絶え
ません!
旅行で行きたいところは
インドでバックパック旅
行するとか、夏フェス三昧
したいです!
理想のタイプは
年上で、センスがあつて
雰囲気のある人です!
芸能人と言うと、大森南
朋さんです。
村について
最近思うのは防災無線の
放送が多いなってことです。
朝、6時のテーマを聞け
たらちよつとラッキーな気
がします!

みんなの声 クラフトコーナー

打座千尋さん (門前小路・12歳)
①のんちゃんアイスおいしー!
PNサチコさん (旭町・22歳)
②ごはんは力に
なるからね!!

打座悠希くん (門前小路・10歳)
③ハガキいっぱい書いてくれたよ!!
佐々木秀弥くん (中沢・10歳)
④この何ともいえない表情が可愛いよ!!

打座悠希くん (門前小路・10歳)
⑤育てるの大変だけれど
かな〜強いポケモン!

明内美咲さん (北区・17歳)
⑥ほのほの風景だね!!

広報クイズ ジャンボソフトが5人に当たる!

今月の『広報のだ』を読んで、クイズにお答えください。
Q. 小学2年生は何にニンジンを食べさせたかな? (ヒント:1羽)
①ウマ ②ウシ ③ペンギン

■応募方法
はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて、次の
住所に送ってください。
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14
総務課 広報クイズ担当

■応募期限 8月8日(水)
■先月号の答え ①コメ (イネ)
■先月号の当選者 打座千尋さん、打座悠希くん、打座伶汰
くん、佐々木秀弥くん、佐々木茉奈さん

野田村職員採用試験

平成25年度に採用する職員を次の要領で募集します。

募集職種	一般事務
採用予定人数	若干名
受験資格	昭和52年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者で、高等学校以上を卒業した者または卒業見込みの者(今年度は年齢枠が拡大しております)
受付期間	平成24年7月24日(火)から8月16日(木)までの午前8時30分から午後5時30分まで。ただし、閉庁日(土・日曜日、祝日)を除く。なお、郵送の場合は、8月16日までの消印有効
申込方法	○申込用紙の請求 受験申込用紙は、役場総務課で平成24年7月23日(月)から交付します。郵送で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きして、あて先および郵便番号を明記し、140円切手を貼った返信用封筒(A4判の大きさ)を同封のうえ、請求してください。 ○受験申込み 申込用紙に必要事項を記入し、申込書の写真欄に写真を、受験票の切手欄には50円切手を貼って役場総務課に提出してください。
参考	第一次試験 日時:平成24年9月16日(日) 午前10時開始 会場:久慈市役所、県立久慈高等学校長内校、久慈市文化会館アンバーホール

■問い合わせ 総務課 ☎78・2111

測定場所	測定日、測定値(地上1m / 地上1.5m、単位 μSv)			
	6月4日	6月11日	6月18日	6月25日
宇部集積所	0.07 / 0.09	0.10 / 0.10	0.06 / 0.08	0.08 / 0.09
陸中野田駅	0.05 / 0.05	0.05 / 0.07	0.06 / 0.08	0.05 / 0.08
役場	0.04 / 0.10	0.05 / 0.03	0.05 / 0.05	0.08 / 0.06
米田集積所	0.03 / 0.06	0.06 / 0.10	0.05 / 0.05	0.06 / 0.10
横合中央公民館	0.06 / 0.05	0.06 / 0.08	0.06 / 0.08	0.06 / 0.04
大葛公園	0.07 / 0.08	0.10 / 0.09	0.08 / 0.08	0.06 / 0.06
野田玉川駅	0.03 / 0.05	0.09 / 0.10	0.07 / 0.09	0.04 / 0.08
下安家漁協	0.05 / 0.08	0.07 / 0.11	0.08 / 0.08	0.07 / 0.07
門前小路仮設住宅	0.08 / 0.09	0.05 / 0.12	0.06 / 0.08	0.06 / 0.05
中学校仮設住宅	0.07 / 0.07	0.08 / 0.08	0.06 / 0.05	0.05 / 0.07
泉沢仮設住宅	0.07 / 0.10	0.06 / 0.05	0.05 / 0.07	0.05 / 0.07
米田仮設住宅	0.05 / 0.07	0.07 / 0.08	0.06 / 0.10	0.05 / 0.08
下安家仮設住宅	0.03 / 0.04	0.06 / 0.09	0.07 / 0.10	0.06 / 0.10
野田小学校	0.06 / 0.07	0.06 / 0.05	0.08 / 0.11	0.05 / 0.07
野田中学校	0.08 / 0.10	0.08 / 0.07	0.04 / 0.04	0.06 / 0.04
野田村保育所	0.05 / 0.09	0.09 / 0.10	0.06 / 0.05	0.06 / 0.06
日向保育所	0.08 / 0.10	0.05 / 0.07	0.06 / 0.07	0.05 / 0.05
玉川保育所	0.07 / 0.07	0.08 / 0.09	0.08 / 0.05	0.06 / 0.07

村内放射線量調査結果

測定結果は最大で0.12 μSv/時で、国の定める基準値1 mSv/年(0.23 μSv/時)を大幅に下回りました。
■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

のだスナップ集



仮設住宅の皆さんから額縁型のプランターをいただきました (6/8 野田小)



歯切れの良い語りで、会場は笑いの渦に! (6/8 柳家花緑さん独演会)



花いっぱいプランターをいただきました (6/19 東北電力)



アンパンマンいただきま〜す! (6/27 アンパンマンのり巻き作り教室)



かまどに置いたままの土器が出てきました! (6/28 中平遺跡)



先生も乗馬を満喫! (6/29 野田小 馬とのふれあい事業)



キュウリの実から葉っぱが! (7/9 橋本サチ子さんの畑から)

戸籍の窓口

6月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう
橋場 優衣斗 (一敏・聡美) 下安家
平清水 勇人 (智・博美) 上明内

■ご冥福を祈ります
小野寺 喜代治 (81) 旭町
澤口 ミヨ (100) 下明内
大平 保蔵 (97) 下泉沢

人の動き
男 2,250人 (+1)
女 2,380人 (±0)
計 4,630人 (+1)
世帯数 1,656世帯 (+14)
○村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 8件
○救急車出動件数 10件
(うち村外 6件)
○飲酒運転検挙者数 1人
(平成23年8月1日からの累計2人)

駐在所だより
飲酒運転は“犯罪”です!
飲酒運転に対する罰則が大幅に強化されていますが、飲酒運転をする人や飲酒運転による事故が後を絶ちません。
アルコールは、集中力や判断力を低下させ、反応や操作に遅れを生じさせます。
家庭で、職場で、地域で、「飲酒運転をしない、させない」環境づくりに努めましょう。
■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき
▼仕事の一環でハマナスの挿し木に挑戦中! 枝の先を切って土に挿すだけ。水を欠かさず与えれば、根が出て成長するそう▼でも、本当に育つか不安な日々。毎日毎日、枯れてないかドキドキしながら見えています

自衛官を募集

■募集条件、受付期間

高卒 (見込含)、21歳未満	
防大生 (推薦)	9/3~9/5
〃 (総合選抜)	9/3~9/6
〃 (前期)	9/3~10/1
〃 (後期)	H25/1/23 ~2/1
防衛医科 大学生	9/3~10/1
航空学生 (海上・航空)	8/1~9/7
高卒 (見込含)、24歳未満	
看護学生	9/3~10/1
18歳以上、27歳未満	
一般曹候補生	8/1~9/7
自衛官候補生	8/1~9/7

■問い合わせ
自衛隊久慈連絡所 ☎53・5419

熱中症を予防しよう!

熱中症とは室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温上昇、頭痛、めまい、ひどい時にはけいれん、意識の異常など様々な症状をおこす病気です。
屋内あるいは屋外での作業や運動中など、上記の症状が表れたら、ためらわずに救急車を呼びましょう。
熱中症予防としてはこまめな水分補給と十分な休息などが大切です。
■問い合わせ
久慈消防署野田分署 ☎78・2119

海上保安学生などの募集

■募集条件、受付期間

	学校学生	大学校学生
インターネット 受付	7月24日~ 8月2日	8月30日~ 9月6日
郵送受付	7月30日~ 8月7日	9月3日~ 9月11日
一次試験	9月30日	11月3日~4日
受験資格	高校を卒業して(見込み含む)5年を経過しない者など	高校を卒業して(見込み含む)2年を経過しない者など

■問い合わせ
青森海上保安部 ☎017・734・2423

消防職員を募集

平成24年度に採用する久慈広域連合の職員採用試験を次のとおり行います。
■募集内容
消防職 (5名程度): 昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人 (ほか身体条件あり)
■第一次試験
平成24年9月16日 (日)
■場所
久慈市役所、久慈高校長内校、久慈市文化会館 (アンバーホール)
■受付期間
土日を除く、8月1日(水)~8月17日(金)
■問い合わせ
久慈広域連合総務企画課 ☎61・3344

森林の伐採には届出が必要です

森林は所有されている皆さんの資産であるばかりでなく、水源かん養や地球温暖化防止などの役割を果たしている公共財でもあり、地域社会にとって重要な資源です。森林を適切に維持管理するために、伐採届出が法律で定められており、森林を伐採する場合は市町村長へ届出しなければなりません。
■届出時期 実際に伐採を始める90日から30日前まで。
■問い合わせ
産業振興課 ☎78・2926

おわびと訂正
広報の6月号7頁、三陸復興音楽祭の写真説明の氏名は「野沢智文」の間違ひでした。お詫びして訂正いたします。

7月に復興むらづくり推進課に異動になった職員を紹介いたします

 ①三上正太 ②36歳 ③弘前市 ④復興に向け、微力ながら頑張ります!	 ①熊谷義昭 ②46歳 ③弘前市 ④1日も早い復興のため力になりたいです!	 ①牧野達次 ②63歳 ③UR都市機構 ④これまでつちかっただけの経験を活かして取り組みます!
-------------------------------------------------	---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

①氏名 ②年齢 ③派遣・委託元団体 ④抱負

再生可能エネルギー発電促進賦課金の減免

東北電力では被災者を対象に再生可能エネルギー発電促進賦課金 (再生可能エネルギーで発電された電気を電力会社が買い取り、その費用を、電気利用者が使用量に応じて電気料金の一部として負担するもの) の減免措置を行います。
■申請方法
申請書 (東北電力の各窓口にあります) と被災証明書などを同営業所窓口へ提出してください。
■減免の内容
月300kWhの電気を使う標準家庭の場合、月100円程度の電気料金が減免されます。
■問い合わせ
東北電力コールセンター ☎0120・175・466または最寄りの東北電力営業所窓口

能力開発研修

月日	研修内容	申込期限
8/28~29	Adobe Illustrator入門 同ソフトを初めて利用する人を対象に、基本操作を学習	8/14
9/4~5	ネットショップ入門 レンタルショッピングカート付きネットショップ作成を通じ基礎知識を学習	8/21
9/11~12	ホームページ作成 ホームページビルダーを使用しオリジナルWebサイト作成について学習	8/28

■講習時間 9:00~16:00
■問い合わせ
久慈職業能力開発センター ☎53・6261

年金です
障害基礎年金の所得状況届等の提出について
国民年金の障害基礎年金を受給中の人は、日本年金機構若手事務センターから送付される「所得状況届」を7月31日までに役場住民福祉課に提出してください。届の提出がないと、年金の支払いが差し止められる場合がありますのでご注意ください。
■問い合わせ 二戸年金事務所 ☎0195・23・4111、住民福祉課 ☎78・2928

日どろの皆さまのおかげさんで
8月で移転10周年となります。
精進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。
8月1~12日はスタンプ3倍差し上げます!
Beauty Salon セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

皆さまの応援ありがとうございます!
大震災の発生から、6月中旬に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。
■ボランティア (受付終了) ■炊き出しボランティア
0人 (累計 12,892人) 1回 (累計 95回)
■支援物資 (受付終了) ■災害義援金
0件 (累計 820件) 61万円 (累計 9,982万円)

被災写真を募集します
・データ形式は問いません
■問い合わせ 総務課 ☎78・2111
役場前に押し寄せる津波 (小林フォト提供)

東北一斉司法書士無料相談会
■日時 7月28日(土) 10:00~15:00
■会場 二戸シビックセンター
■内容 面談相談 (無料)、フリーダイヤル相談 ☎0120・823・815
■問い合わせ
県司法書士会 ☎019・622・3372



いっぱい食べてね!

野田小学校(小原正弘校長)の2年生29人は、親子レクで乗馬体験を行いました。子どもたちはウマの大きさに驚きながらも、乗馬させてくれたお礼にニンジンをつっぷり食べさせました。(関連記事9頁)

主な内容	災害ごみ、消防団特別点検、復興事業、老人ホーム・グループホームが完成…… 2~7
	むらの話題…… 8~10
	むらから…… 11~12
	特対課つうしん、生涯学習コーナー、職員採用ほか…… 13~16
	1歳になったよ、のだちゅ、広報クイズ…… 17
	情報ステーション、一歩ずつ前に…… 18~20



自分がやりたいことに打ち込んでいる会員ら



木で作られた同工房の看板

一歩ずつ前に

みんなで楽しく 過ごせる場所

沢山地区 ダラスコ工房

沢山地区のまるで隠れ家のような小屋では、毎日、仮設住宅の男性らが集まり、木工品作りに精を出しています。

集まっているのは仮設住宅に住む男性らが中心となつて結成したダラスコ工房の会員たち。

被災した防潮林のクロマツなどを使用してホタテやドンコなどの形のストラップなどを試行錯誤しながら作成しています。

震災になる前からみんなでワイワイ集まってものを作る場所を作ったという同工房の代表、大澤継弥さん。

「会にはきまりを何も作らず、誰が来てても何を作ってもいいし、作れない人だって顧問として迎えるよ」と冗談交じりに話し、人がたくさん集まるように考えています。

会員らが作成したストラップや箸置き、根付は復興支援商品として販売され、収益の一部は防潮林の植林費用にあてたいと考えているそうです。

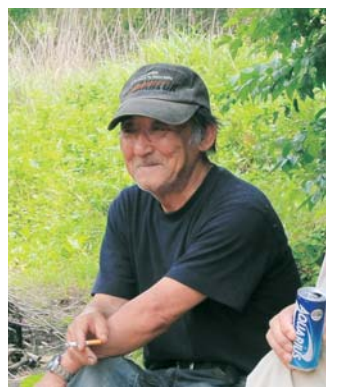
「仮設住宅でやることややりがいもなくただ日々を過ごすよりも、みんなが集まって好きなことに専念できる場が大切とにかく楽しく時間が過ぎたらいいね」と、たくさん売ることや、いいものを作ることよりも大事なことがあると大澤さんは話していました。



ドンコやホタテの形をしたかわいらしいアクセサリ



真剣に木工品を作りながらも、会話がはずみます



仲間たちと団らんする大澤継弥さん